宫城教育大学

プログラム名 われら地球人:太陽系ツアー2013

先生(代表者)	高田 淑子(たかた としこ) 教育学部・教授					
自己紹介	天体衝突のメカニクスと天体衝突による惑星表層環境の進化を					
	研究しています。					
	宮城教育大学では、大学だからできる天文教育の教材研究開					
	発にも力を注いでいます。					
開催日時・	平成 25 年 11 月 16 日(土)	(対象)	小学生	(人数)		
主な募集対象	平成 25 年 月 16 日(王) 		5-6 年生		20 名	

集合場所·時間	宮城教育大学	(集合時間) 15 時	
	理科学生実験棟 2 階地学第 1 実験室		
開催会場	宮城教育大学:理科学生実験棟 2階 地学第一実験室		
(集合場所)	住所:〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149番地		
	アクセスマップ: http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html		

内

教科書には実際にやってみようと書いてある「天体観測」。た だ、実際、学校の授業の中ではなかなか難しいのが現状です。 そこで、インターネットを用いて時空を超えた天体観測を体験し ましょう。さらに、晴天時には、大学の天体望遠鏡を用いて、私た ちの地球の仲間である月や惑星、さらには宇宙に広がる星々を 実際に観察しましょう。





昼間の金星 金星の太陽面通過

悪天候の際は、室内において望遠鏡を製作しながら望遠鏡のしくみを学習する実験を行います。

恋人候の际は、主内において主体説を教作しなから主体説のしてかを子自する夫隷を刊います。			
	持 ち物		
晴天時(変更になる	防寒具(夜間屋外での活動		
14 時 30 分	受付開始(宮城教育大学地学第一実験室)	のため寒いです。厚手のコー	
15 時	集合完了	ト、マフラー、手袋等あらゆる	
15 時-15 時 30 分	開会式 (挨拶、自己紹介、オリエンテーション、	防寒対策を!)、筆記用具	
	科研費の説明)	特記事項	
15 時 30 分-16 時 3	0分 インターネットによる遠隔天体観察体験	プログラムが夜間に及びます	
16 時 30 分-17 時	休憩、クッキータイム(軽食、お茶)	ので、参加に当たり事前に保	
17 時-18 時 30 分	天体観測会(宮城教育大学天文台)	護者の同意が必要です。	
18 時 30 分—19 時	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)、解散	また、本学までの往復は、保	
		護者の方に責任を持ってい	
* 雨天時は、望遠鏡の仕組みを学習し天体望遠鏡の工作をします。		ただきます。	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属·氏名:	宮城教育大学 研究・連携推進課 研究協力係・中嶋	
住 所:	〒980-0845宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149番地	
TEL番号:	022-214-3931	
FAX 番号:	022-214-3342	
E-mail:	kenkyo@adm.miyakyo-u.ac.jp	
申込締切日:	平成25年11月1日(金)	

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
高田淑子	H21-H23	基盤研究 (C)	21500820	統合星空観察ライブシステムの開発: 天体ライブ観察の授業実践と評価



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

http://kaken.nii.ac.jp/

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。